

第7回千丁地域審議会発言要旨

委員	事務局
八代市総合計画策定状況について	
<p>基本目標の「安全で快適に暮らせるまち」の中の施策の大綱「うるおいのある快適なまちづくり」の中の5か年で取り組む施策で「下水道の充実」とあるが、千丁町の下水道の普及率はどのくらいですか。また、八代市の前期基本計画で下水道の充実が達成される可能性はありますか。</p>	<p>千丁町は、現在、認可区域136haの中で普及率は約90%ですが、全体の177haでは約70%になると思います。 市全体では、33.5%ですが、5年間で100%にするのではなく、財政的なバランスを取りながら逐次整備していくという方向を示しているということです。</p>
<p>基本目標の「誰もがいきいきと暮らせるまち」の中の施策の大綱「人権が尊重される平等なまちづくり」の中の5か年で取り組む施策で「男女共同参画の推進」とありますが参画の次に「社会」が必要ではないでしょうか。</p>	<p>「男女共同参画社会の推進」という言い方のほうが一般的であれば、その方向で検討したいと思います。担当部署に確認をしたいと思います。</p>
<p>基本目標の「誰もがいきいきと暮らすまち」の中の施策の大綱「人権が尊重される平等なまちづくり」の中の5か年で取り組む施策で「計画的な土地利用の促進」とありますが、具体的にどのような内容か聞きたい。また、「計画的な土地利用の促進」のためには、土地の正確な面積を把握する必要があると思うが旧市の地籍調査はどのくらい進んでいますか。</p>	<p>合併により全体で680km²程度と広くなりましたが、将来像である「やすらぎと活力にみちた魅力かがやく元気都市“やつしろ”」を実現するために、限られた土地を有効利用する必要があるという考えを反映したものです。具体的な内容としましては、5か年で取り組む施策がきちんと整備され、詰めていくこととなりますが、農地、宅地、山林などの利用の方法がきちんと整備されたものと予測しています。 八代市全体で進捗率は約30%です。</p>
<p>基本目標の「誰もがいきいきと暮らすまち」の中の施策の大綱「健やかに暮らせるまちづくり」の中の5か年で取り組む施策で「障がい者の自立支援」とありますが、具体的な形としてみえてこないと思います。何をするのか分かればと思います。</p>	<p>具体的な例としまして、今、高田地区でセンター的な施設を作っていますが、それらを利用してソフト的なものを含めて大きな項目としてあげてあります。</p>

委員	事務局
住民自治によるまちづくり基本指針について	
<p>5年計画で全地区の設立を目指しているようですが、私たちの地区では、いろいろな会合等の人集め、消防団や婦人会等の役員のなり手がなくなど苦労しています。地域のまとまりを取り戻す良い解決策があれば教えてほしい。そうすれば、住民自治組織の設立を早く実現させることが出来ると思います。</p>	<p>市政協力員さんのアンケートの中にも、いろいろな会合等に人集まりが悪いとか、役員のなり手がなくなど意見が出ていました。現状や課題を踏まえて、自分たち地域の町づくりをどの様に進めていくか考えていく中で住民自治を推進して行けたらと考えています。先進地では、行政だけではなく、地域の方々が昔のように人と人が助け合いながら住民自治を進めている事例がありますので、そのような住民自治の町づくりを進めていきたいと考えています。行政の押しつけではなく、地域住民の方が自ら考えて進めて頂くために、住民説明会を開いて理解を求めながら、こういった組織づくりができるように啓発を行って行きたいと思っています。</p>
<p>合併して2年になりますが、実際、協働による町づくりを進める中で、資料の中にある成功した事例を元に、市のほうでリーダーシップを取って頂いて、今後、いかに多くの人に参画して頂き、また、市民を引っ張っていくことが大事だと思います。市としての方向性を示して、市民の方を導いていけば定着成功すると思います。平成21年4月から3年後には全地区の設立を目指すというスケジュールはいいと思いますが全市で出来ることはどんなことなのか順番を考えて指導してやっていくべきだろうと思います。</p>	<p>平成20年4月から住民説明会を重ねて行って、理解が得られたところから順次取り組んで頂きたいと考えていますので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。</p>
都市計画区域の見直しについて	
<p>住民説明会で見直すという意見が多ければ、手続きの手順はどのように進んでいきますか。</p>	<p>本年度中に、市政協力員のみなさま、地域審議会のみなさま、地元市民のみなさまにご説明した後、或る程度ご同意が得られますならば、事務手続きと致しまして、平成20年度に都市計画区域の決定は県にありますので、県との事前協議、それから国に同</p>

委員	事務局
	意を求めて行きます。手続きがスムーズに行きますと平成21年4月から6月の間ぐらいで市都市計画審議会、県の都市計画審議会を経まして市長の決定で区域に編入というスケジュールの予定です。
資料の文言では、旧千丁町が都市計画区域に入っているような表現になっているのでわかりづらい。	わかりやすい表現に替えさせていただきます。
地域審議会で意見を聞き、同意を得ると言われましたが、責任の荷が重いと思いますので、住民説明会に重きを置いた方がいいと思います。	今年の2月14日に前地域審議会のみなさまにご説明しましたときは、賛否両論でしたが、千丁町の市民の皆様にご説明をしながら進めていくのはいいというご意見でした。また、市政協力員会議では地域審議会で進めてほしい意見でしたが、事務局としては地元説明会は行った方がいいと考えていますと説明しています。今後、地元説明会をさせていただきますと、同意を得られるようでしたら、先ほど説明しましたスケジュールで進めていこうと考えております。地域審議会のみなさまで決めてくださいというわけではありません。説明を兼ねましてご意見を伺いに来たわけでございます。
その他	
日直業務の件数の推移の資料でその他とは、どういうものがありますか。	行事、イベントなどについて、市民からの電話での問い合わせと聞いています。今後、問い合わせにつきましては、本庁に電話して頂ければ、担当の方に連絡をしまして対応できる態勢は取れると思います。
現在、午後5時以降の電話は、どうなっていますか。	午後5時以降の職員の退庁後は、機械式警備となっておりますので、電話がなっても対応しておりません。本庁は、警備がいますので24時間対応が出来ます。支所は留守電を考えています。転送は千丁支所の電話機は対応できないと聞いています。

委 員	事 務 局
<p>予算の削減がどの程度になるか分かりませんが、合併後2年で廃止になると、住民サービスが低下し、合併に対する反発が強くなると思いますので早いのではないかと思います。特に、泉町は観光に対する対応が悪くなるのが心配です。</p>	<p>試算では170万円程度の予算削減出来るものと思っています。千丁支所の戸籍の件数は、減少しており、また、他に対応する手段がありますし、昨日ありました泉地域審議会ではご承認いただいています。泉町の観光案内につきましては、泉支所の近くに「ふれあいセンターいずみ」という施設がありまして、そこに職員又は関係職員を置きまして今までどおり対応はしますという了解は得ています。緊急時の対応につきましては、緊急情報システムというのがありまして、もし何かありましたときは関係職員に携帯メール等で連絡が行くようになっています。例えば警報がかかったときは必ず職員が3名待機するようにしていますので、合併前より良くなっていると思います。</p>
<p>千丁町では現在戸籍の件数が5件とほとんど無いと思います。泉町の観光案内につきましては、「ふれあいセンターいずみ」で観光案内の対応が出来るのであれば、予算の削減も出来るのでいいと思います。</p>	
<p>泉町で観光の問い合わせが多いのに、対応が出来ないのでと心配していましたが、それに対する対応が取ればいいと思います。</p>	<p>泉町の観光は、10月、11月の時期が中心になると泉支所より聞いています。泉地域審議会でもそういう同じ意見が出ましたが、対応が出来るとう泉支所から話がありまして、ご承認を頂いたということです。</p>
<p>不在時の電話案内はくれぐれもお願いしたい。</p>	